

2025年度 中国語【ソロ部門】

《凉州词二首 其一》 王翰 《Liángzhōucí èrshǒu qíyī》 Wáng Hàn

| | | |
|---------|------------------------------|-------------------------|
| 葡萄美酒夜光杯 | Pú táo měi jiǔ yè guāng bēi | 葡萄のうま酒 夜光の杯 |
| 欲饮琵琶马上催 | Yù yǐn pí pá mǎ shàng cuī | 飲もうとすると 琵琶が馬上で興を添える |
| 醉卧沙场君莫笑 | Zuì wò shā chǎng jūn mò xiào | 酔いつぶれて砂地に臥しても 君よ笑ってくれるな |
| 古来征战几人回 | Gǔ lái zhēng zhàn jǐ rén huí | 昔から戦に出て 帰った者はどれほどいたか |

(宇野直人『漢詩をよむ—漢詩の来た道(唐代前半)』日本放送出版協会, 2009年)

[解説]

世界帝国・唐の最盛期に作られた詩だけあって、ブドウ酒や西域特産の玉(ぎょく)で作られた「夜光杯」など、エキゾチックで煌びやかなフレーズで幕を開ける。3行目の「沙場」は直接的には砂漠=中国の西に広がるタクラマカン砂漠や中央アジアのステップ地帯を指すが、この地はまさに唐王朝と遊牧民との抗争の地であった。世界帝国の威光は、実は多くの名もなき兵士たちの恐怖心を燃料として輝いていたことを、この詩人は知っていた。

今に至るまでこの詩が、中国(そして日本でも)愛唱されてきたのは、なぜであろうか。戦争に巻き込まれる哀れな庶民への同情というだけではあるまい。人は時として与えられた大きな目的のために、何かで自分をごまかしながら、気が進まぬことをやらざるを得ない状況に置かれてしまう。そのような日々の想いに引き付けて読み込むことができるところに、この詩の人気の秘密がある。